

パネル討論・総合討論

**核融合におけるリスクとは何か？一定義・
評価・語り方をめぐる多分野対話**

マトリクスK 近藤寛子

討論の流れ — リスクを多面的にとらえる5つの視点

リスクの定義

どう位置づけるか

リスクの共有

共通土台をどう
つくるか

リスクの比較

本質的リスクの
見極め

リスクの制度
化

実装の段階性

リスクと向き
合う

不確実性の共有

リスクの定義（どう位置づけるか）

- 技術や事業を前に進めるうえで、どのようなものを「リスク」と捉えるか？
- 「受け入れるべきリスク」と「管理すべきリスク」など、リスク分類の境目はあるか？

リスクの共有

- リスクの定義や尺度に関する議論を進める（共通土台をつくる）上でどのような難しさがあるか？

リスクの比較

- 装置の構成や規模によって考慮すべきリスクは変わりうる。起こりうるリスクやシナリオに対し、どれが本質的に安全確保に関わるのか、どれが相対的に関係が薄いのかを、根拠をもって整理することが必要。
- どのように「本質的なリスク」を見極め、優先順位をつけていくべきか、可能か？

リスクの制度化

- 「科学的・合理的なアプローチ」や「グレーデッドアプローチ」は、柔軟さを持つ反面、説明責任や透明性をどう担保していくべきか？
- 科学的知見が限られる中で、どのように“合理的”と判断するのが適切か？

リスクの制度化

- 実際に安全性を確立していく上で、設計や実機を通じた「工学的なものづくり」フェーズが不可欠で、段階的に議論を進めざるを得ない場合、どのような段階を取りうるかについて。
- 個々の設計や安全評価に関する議論と、制度そのもののあり方につながる安全性の議論の関係性について。

リスクと向き合う

- 科学的に確定できないリスクを、“本質的”と呼べるか？
- 無知や曖昧性をどう共有すれば、社会的合意につながるか？